４－３－７　ラベルの作成方法

作成したCD-Rには、以下のように必要事項を記載する。

CD-R表面に直接ラベルプリントするか、ラベル印刷したもの（シール）を貼付し、表面に損傷を与えないよう注意すること。シールによっては温湿度の変化で伸縮し、CD-Rに損傷を与えることがあるので、伸縮性の低いシールを選択するよう注意が必要となる。

受発注者相互に内容を確認した上で、サインペンなどで直接署名を行う（基本的には、主任監督員ー主任・管理技術者が署名すること）。

なお、盤面を傷つける可能性がありますので、押印は不可とします。

なお。CDラベルの記載項目を下表４－３－７－１に、記載例を右表４－３－７－２に示すので参考にすること。

（注）サインペンは、データの損傷を防ぐために、CD-R 専用のフェルトペンを使用することを薦めます。

表４－３－７－２　CDラベルの記載例

表４－３－７－１　CDラベルの記載項目

No	項目	備考	記入例
1	委託番号	設計図書に記載されている委託番号を記載	○○○　第××××－××－××－××号
2	何枚目／総枚数		１／２
3	委託名称	設計図書（契約上の委託名）に記載されている委託名称を記載	平成△△年度　一般国道○○○号□□□□□□□□□業務委託
4	作成年月日		
5	発注者署名	主任監督員名	
6	受注者署名	主任・管理技術者名	
7	発注者名		新潟県■■地域振興局地域整備部
8	受注者名		株式会社□□コンサルタント
9	ウィルスチェックに関する情報	ウィルス対策ソフト名 ウィルス定義 チェック年月日	ウィルス○○○○ 平成▲▲年○月○日版 平成□□年×月×日版
10	フォーマット形式		ＩＳＯ９６６０（レベル１）

（注）電子納品媒体に記述する「ウィルスチェック定義」には、ウィルスチェック実行時のパターンファイルの更新年月日を記述する。パターンファイルの更新年月日確認方法は、実際利用したウィルスチェックソフトの取扱説明書を参照すること。

４－３－７－１　プラスチックケースのラベルの背表紙について

電子媒体を収納するケースの背表紙には、「委託名称」、「作成年月」を横書きで明記します。また、委託名が長く書ききれない場合は頭から書けるところまで記載します。

（例）	平成○年度○○○○○○○○○○業務委託　平成○年○月
（長い場合）	平成○年度○○○○○○○○○○○○○○○　平成○年○月